

北部地域のまちづくり方針を考えるワークショップ





タイムライン

- 15:00 「北部地域のまちづくり方針」の説明
- 15:20 ワークショップ
～あったらいいなと思うもののアイデアを出そう～
- 16:15 休憩（10分間）
- 16:25 全体共有
- 16:50 まとめ・総括
- 17:00 終了

令和5年7月実施

川西市北部地域のまちづくり方針

の策定に向けた市民ワークショップ

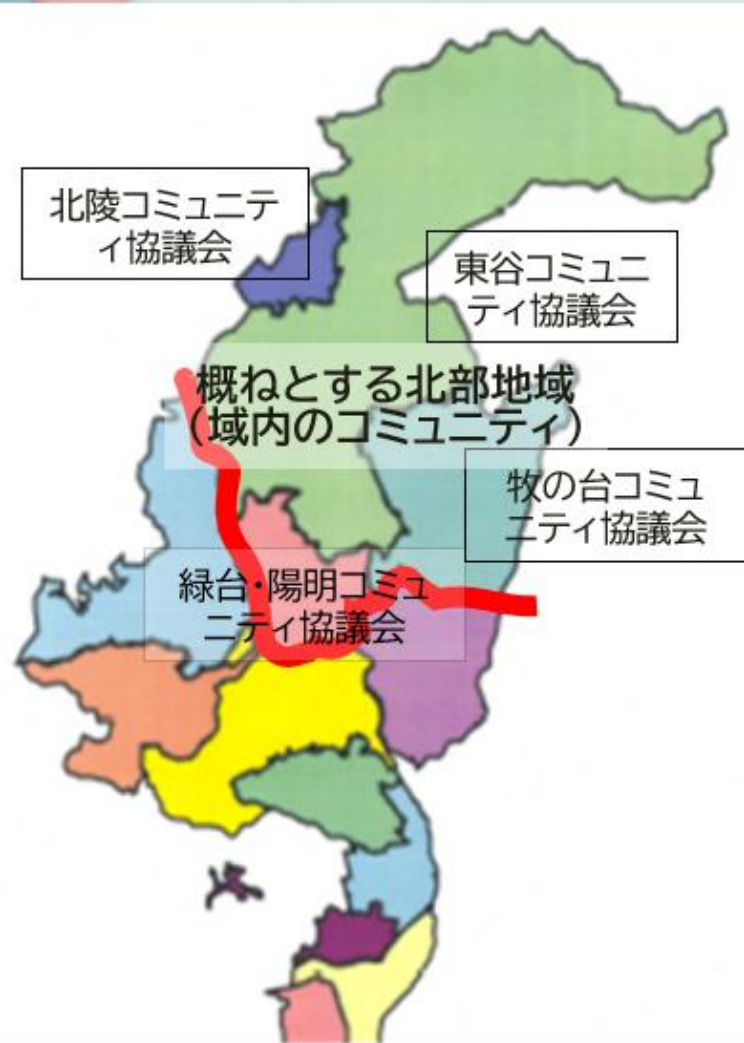
～ 市民と行政が協働して創る新たな日常をめざして ～

1. 北部地域のまちづくり方針とは



- 北部地域では、旧川西病院や北消防署、緑台老人福祉センターなど、その跡地や建物の活用が課題となっています
- これらの施設を含む北部地域では、様々な課題の解決に取り組む必要があり、これらの施設の有効活用をまちづくりの手段に加えて改めて検討していきます
- 市民の参画を得ながら北部地域に望む機能や活動を把握し、施設間の連携や機能補完、持続可能な施設運営も含めて、市が市有地の利活用を検討します

2. 「北部地域」の概ねの範囲



この方針では、北部地域とは、北陵・東谷・牧の台・緑台・陽明の4コミュニティのエリアとその周辺生活圏を含んだエリアを指します

「北部」のまちづくりに市が重点を置く理由

- 市内各地域でまちの活性化に取り組んでいます
- その中で、旧川西病院や北消防署、緑台老人福祉センターの跡地活用、さらには新名神開通の影響もあり、市北部では面的に大きな動きが起ころうとしています
- 北部地域のまちづくりを検討するには絶好の時機であると言えます
- このエリアを概ね「北部地域」として面的に捉え、市民参加を得ながら、集中的に次代のまちづくりについて検討したいと考えています

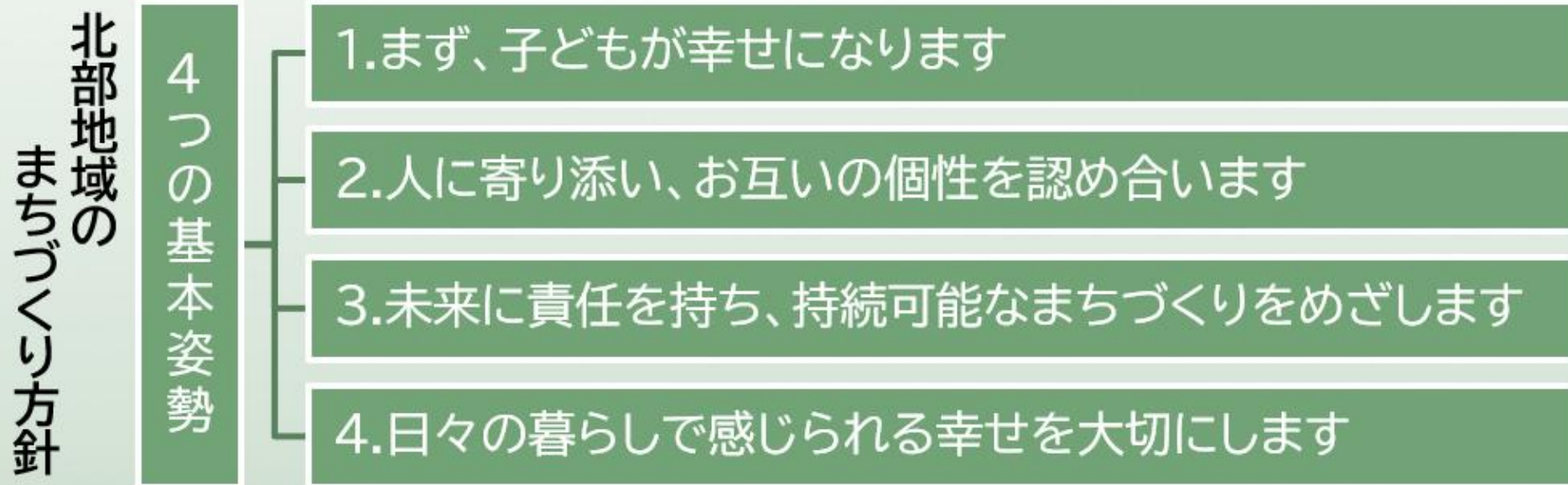
3. 北部地域のまちづくり方針が目指すもの

- 今後さらに少子・高齢化が進み、様々な課題が出てきます
- これらの課題に住民と市が協働して対策を検討し、持続可能な地域社会の実現を目指します



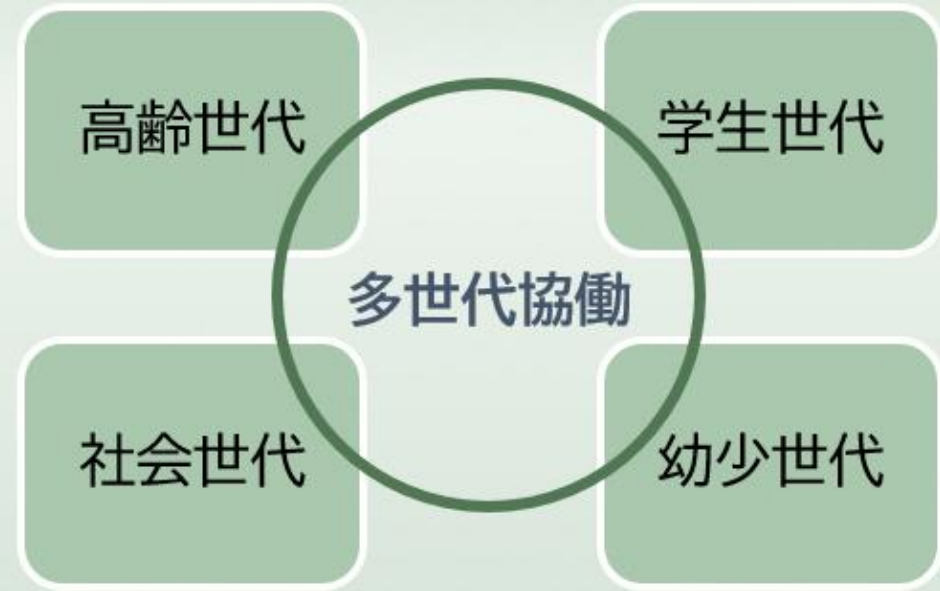
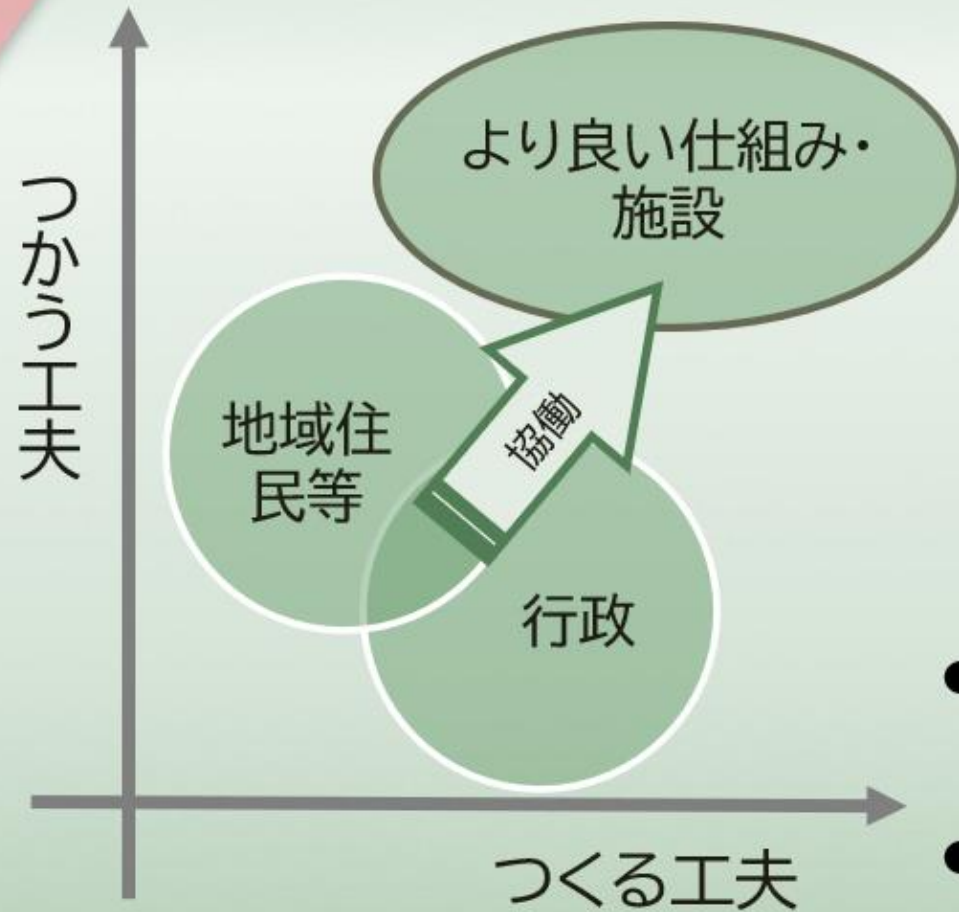
4. 北部地域のまちづくりへの市の取組み姿勢

市が策定中の総合計画 基本構想骨子案で示された、
まちの未来像の実現に向けた4つの基本姿勢



北部地域のまちづくりにおいても、市は同様の取組み姿勢です

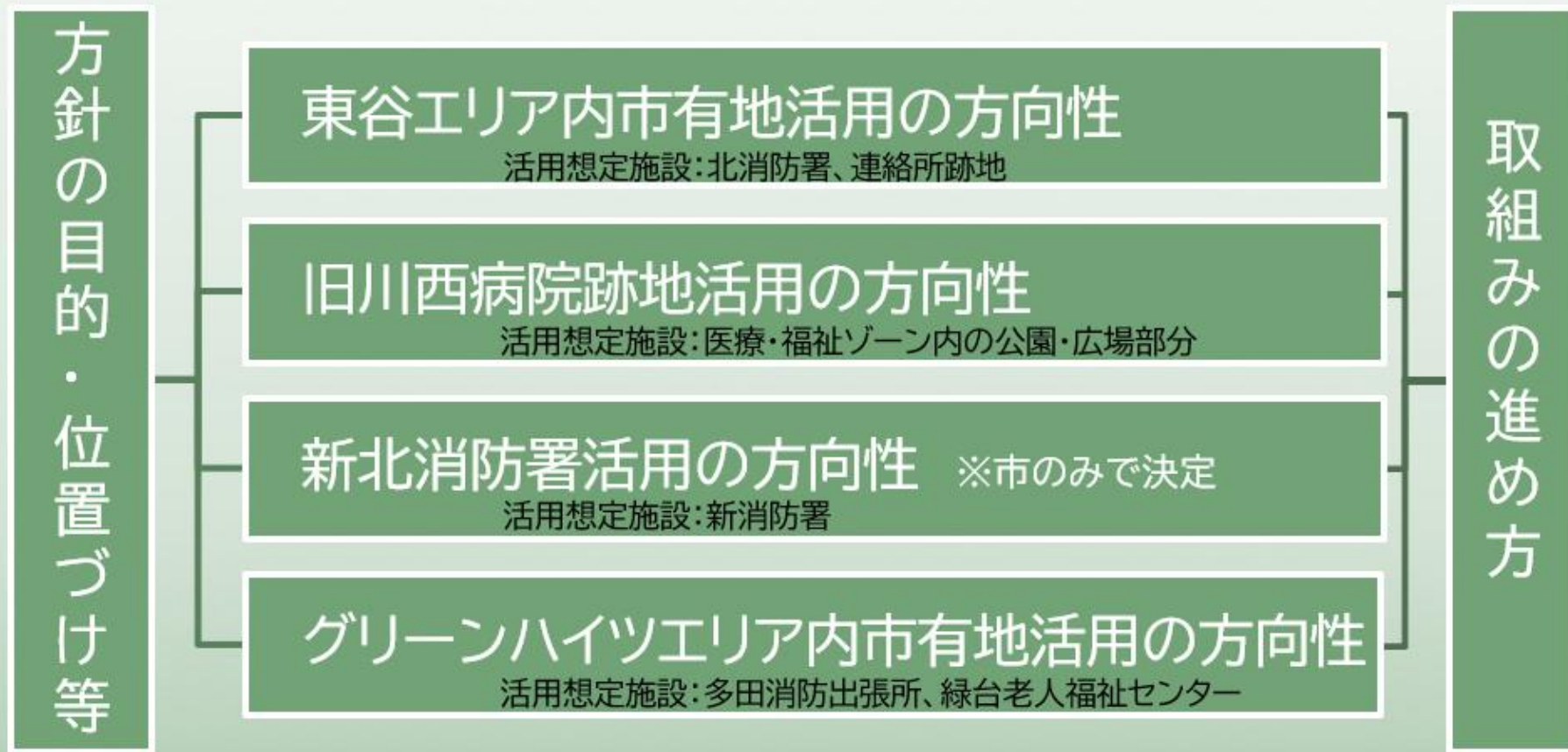
5. 住民と行政の協働の進め方



- 地域と行政がそれぞれの得意分野で補完し合いながら協働します
- 年齢等偏らずに多様な立場方の意見をお聞きします

6. 北部地域のまちづくり方針の構造

ワークショップ意見や策定中の地域別構想などを参考に、北部地域に求められる活動や機能を把握し、その実現に向けて、市が市有地の規模や立地等に応じて検討します





7. 市有地各エリアの機能プラン

※これまでの市民意見をもとに、市が考えた機能(例)

北部地域の総合行政相談機能

公園・広場機能

多世代交流・福祉機能

皆さんが住んでいるこの北部地域（近くの川西）で
「あんなことがしたい」「こんなことができたらいいいね」
を教えてください！



令和4年から、市民対話やワークショップでいただいていた
様々なご意見をもとに、本日は具体的な機能を考えます

令和4年6月

かわにしMeeting

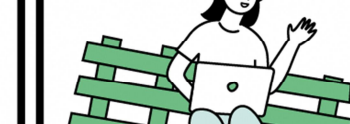
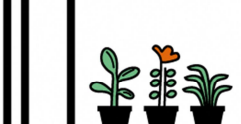
令和5年1月

かわにしミライ会議

令和5年3月

市立川西病院跡地活用基本方針 策定

(ワークショップを踏まえて策定)



これまで市民のみなさまから頂いた主なご意見

若いファミリー層や、デュアルライフを楽しむ単身者の移住を促進したい

デジタル社会に向けて、高齢者を取り残さないでほしい

「こういうことに困っている」と言える環境がほしい

子育て、障がい、高齢・・・のコーディネート機能がほしい

北部の住民なら「ここに行けばよい」と思える総合相談窓口がほしい

気軽な相談ができる窓口や居場所がほしい

総合行政相談機能
北部地域の



これまで市民のみなさまから頂いた主なご意見

「ボール遊びOK」で、キャッチボールややりたいことができる場所がほしい

異年齢で遊ぶなど、人が寄ってくるシステムが必要

子どもを預けてお母さんがゆっくりできる場所がほしい

地域の総会やイベントができる広いスペースや、多目的ホールがほしい

コミュニケーションの場となる、カフェ、マルシェ、ライブラリーがほしい

身体を動かしたりリフレッシュできる空間がほしい

公園・広場機能



これまで市民のみなさまから頂いた主なご意見

産後ケアや休日保育などのサービスの拡充をお願いしたい

勉強意欲のある高齢者や市民に対して、場所を開放してほしい

困りごとや応援したい内容に寄附するような仕組みがほしい

趣味等を活かし、多世代が活躍できる場がほしい

「子ども食堂」などの子どもの居場所や、親子同士が交流できる場がほしい

高齢者や障がい者が役割を持って活躍できる場所がほしい

多世代交流・福祉機能



これまでのご意見を踏まえて、今日は



使い手・使い方の視点から
あったらいいなと思うサービス、機能、場所を考える



今日のテーマ

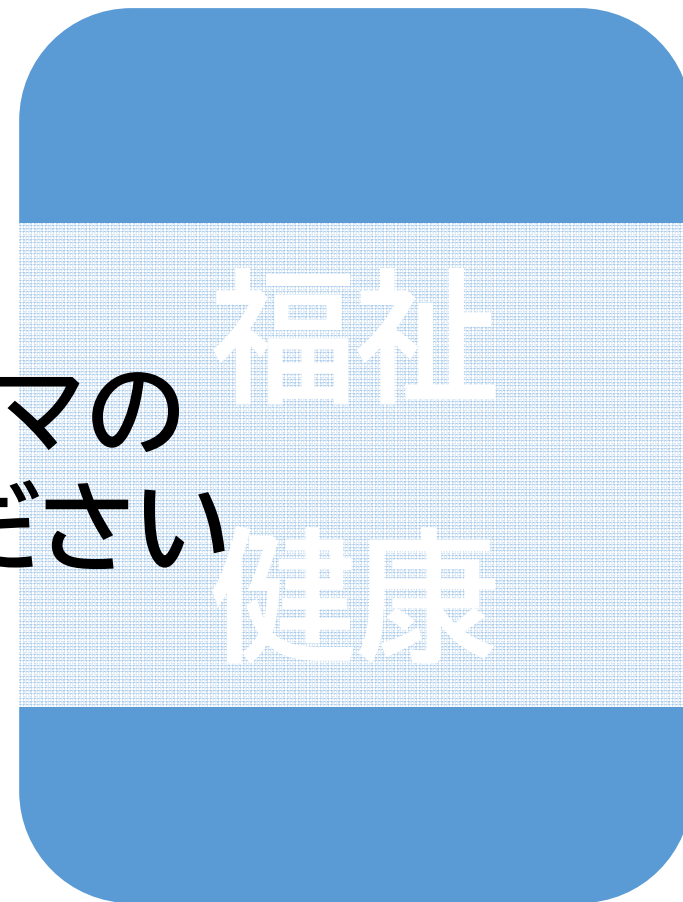
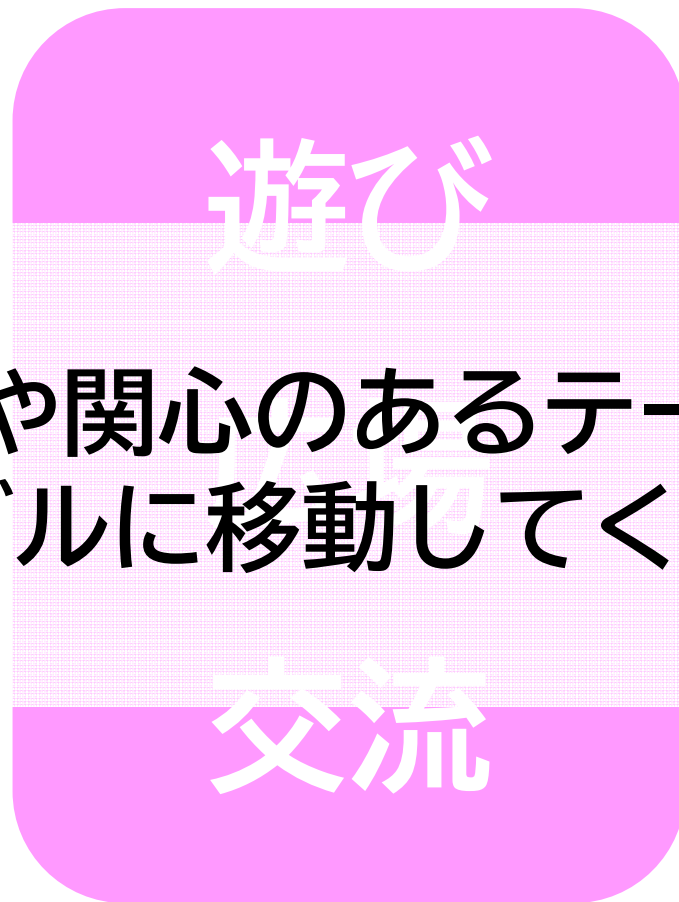
子育て
教育

遊び
広場
交流

福祉
健康



今日のテーマ



興味や関心のあるテーマの
テーブルに移動してください



＼ひとり1分以内で／

各テーブルで 自己紹介タイム

* お名前

* 最近関心のあることなど一言



場のルール

- 人の話は最後まで
- ひとりで長〜く話さない
- 否定しないで、「Yes, and・・・」



ワーク全体の流れ

<ワーク①>

「あったらいいなと思うもの」のアイデアを出そう (15分)



テーブル内共有 (15分)



<ワーク②>

追加アイデアを出そう (10分)



テーブル内共有&発表準備 (10分)



ワーク①

あつたらいいなと思うもの
(サービス、機能、場所) の
アイデアを出そう



興味のあるテーマ

子育て・教育 遊び・広場・交流 福祉・健康 ()

あったらいいなと思うもの (サービス・機能・場所)

どうして?

こんな風に使いたい

誰が

どんな時に

誰と一緒に

こんな用途に

<記入例>

「予約して使える『調理室』や『キッチン』」

「公共施設での『子ども食堂』を増やしたい」

「わたしが

月1回 休日に

自治会の人や自治会以外のママさんたちと

子ども食堂やチャレンジカフェとして」



あつたらいいなと思うもの のアイデアを出そう

<その1>

＼3分程度で／

アイデアを書き出そう



あったらいいなと思うもの のアイデアを出そう

<その2>

＼約10分で／

ワークシートを書こう



＼ 15分間 ／

テーブル内共有タイム



ワーク②

＼ 10 分間 ／

他の人のアイデアを聞いて思いついたことがあれば！

追加でシートを書こう



ワーク②

＼ 10 分間 ／

テーブル内共有&発表準備

* テーブルで発表者も決めてください *



休憩（10分間）

* テーブルで発表者を決めてください *



全体共有



共感した意見に
シールを貼ろう



まとめ・総括



ご参加ありがとうございました



第6次川西市総合計画策定特設サイト
「my grooveかわにし」